

# 令和7年度 広島市当初予算の概要 ( 資 料 編 )

	頁
I 予算規模の推移・・・・・・・・・・・・・・・・	1
II 令和7年度から供用開始する施設・・・・・・・・	4
III 主なイベント・・・・・・・・・・・・・・・・	5
IV 主要事業の要求・査定状況・・・・・・・・	10
V 被爆80周年記念事業に係る予算・・・・・・・・	51
VI 広島市実施計画（2025-2030）第3期「世界に誇れる『まち』 広島」創生総合戦略における重点取組事項に係る予算・・・・・・・・	54
VII 広島広域都市圏発展ビジョンに係る予算・・・・・・・・	59

令和7年2月  
財政局 財政課

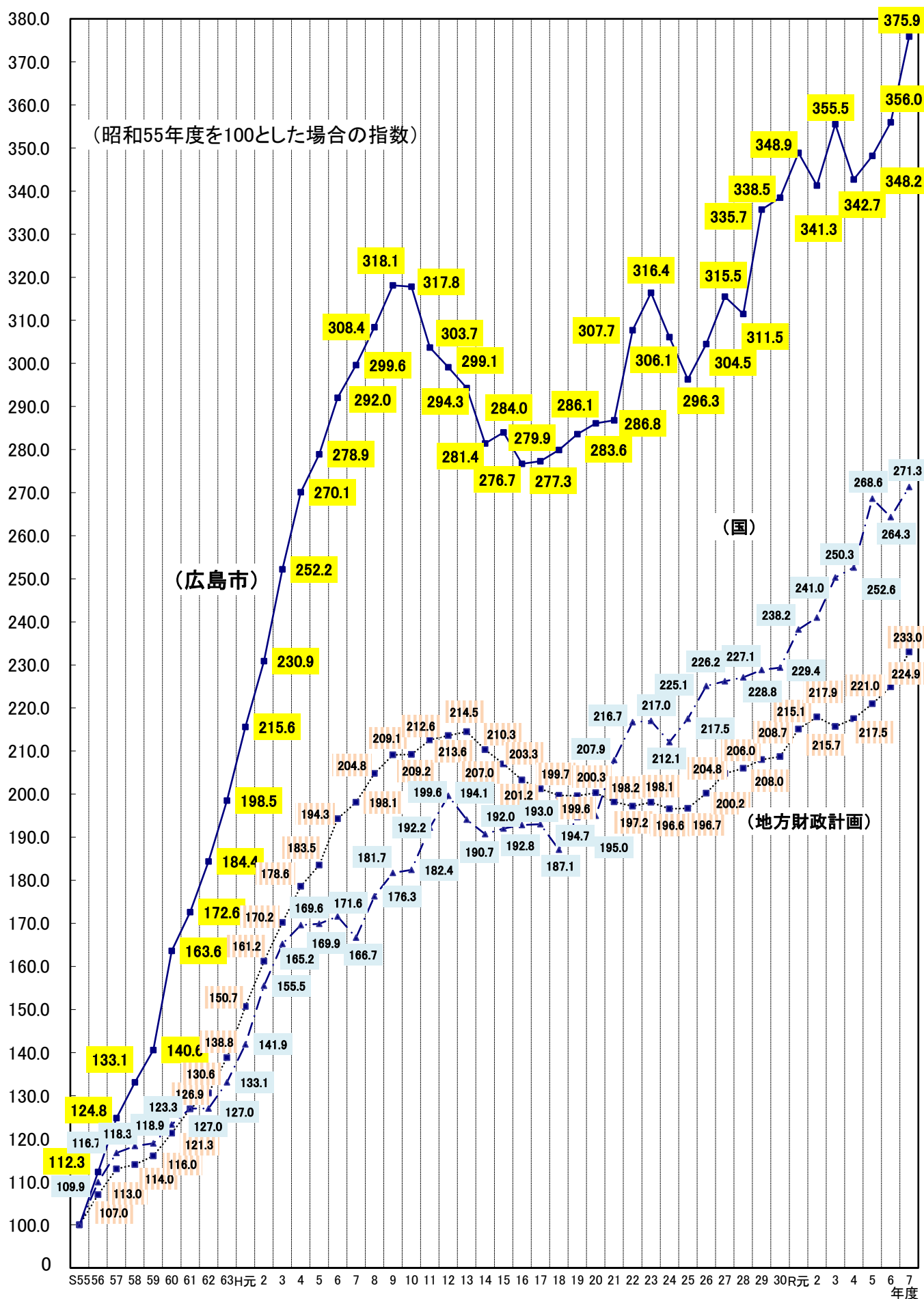
# I 予算規模の推移

## 1 政令指定都市移行後の当初予算規模の推移

区分	一般会計		全会計	
	予算額	伸び率	予算額	伸び率
昭和55年度	1,923億 411万9千円	19.5%	3,250億5,677万8千円	11.6%
昭和56年度	2,158億8,316万5千円	12.3%	3,599億2,029万2千円	10.7%
昭和57年度	2,400億5,087万8千円	11.2%	3,902億 809万5千円	8.4%
昭和58年度	2,559億8,063万6千円	6.6%	4,340億2,527万7千円	11.2%
昭和59年度	2,704億4,685万5千円	5.7%	4,609億4,165万4千円	6.2%
昭和60年度	(3,146億6,731万円)	(16.4%)	(5,388億2,763万3千円)	(16.9%)
	2,921億7,362万9千円	8.0%	5,054億7,182万6千円	9.7%
昭和61年度	3,318億7,684万9千円	5.5%	5,557億4,353万8千円	3.1%
昭和62年度	3,546億7,541万8千円	6.9%	5,902億8,066万2千円	6.2%
昭和63年度	3,816億7,389万7千円	7.6%	6,286億7,068万2千円	6.5%
平成元年度	4,147億 179万3千円	8.7%	6,952億8,259万7千円	10.6%
平成2年度	4,441億2,029万円	7.1%	7,334億4,170万8千円	5.5%
平成3年度	4,850億4,204万7千円	9.2%	7,916億6,220万2千円	7.9%
平成4年度	5,193億8,101万1千円	7.1%	8,577億2,813万8千円	8.3%
平成5年度	5,364億1,907万2千円	3.3%	8,950億7,929万7千円	4.4%
平成6年度	5,615億7,472万4千円	4.7%	9,429億5,983万円	5.3%
平成7年度	5,760億5,061万9千円	2.6%	9,507億2,023万6千円	0.8%
平成8年度	5,930億1,286万2千円	2.9%	1兆 529億2,412万9千円	10.8%
平成9年度	(6,117億9,397万2千円)	(3.2%)	(1兆1,030億1,307万円)	(4.8%)
	6,269億6,997万2千円	5.7%	1兆1,222億9,535万円	6.6%
平成10年度	6,111億6,495万6千円	△2.5%	1兆1,323億4,930万4千円	0.9%
平成11年度	(5,840億 636万円)	(△4.4%)	(1兆 934億 384万9千円)	(△3.4%)
	5,794億3,143万8千円	△5.2%	1兆 867億5,720万7千円	△4.0%
平成12年度	5,751億3,803万6千円	△0.7%	1兆1,155億6,748万2千円	2.7%
平成13年度	5,659億9,889万5千円	△1.6%	1兆1,169億5,557万8千円	0.1%
平成14年度	5,411億5,712万3千円	△4.4%	1兆1,075億5,389万2千円	△0.8%
平成15年度	(5,461億5,903万7千円)	(0.9%)	(1兆1,401億8,703万3千円)	(2.9%)
	5,251億6,582万7千円	△3.0%	1兆1,172億8,514万3千円	0.9%
平成16年度	5,321億9,953万7千円	1.3%	1兆1,253億2,190万4千円	0.7%
平成17年度	(5,332億1,933万円)	(0.2%)	(1兆1,476億6,055万9千円)	(2.0%)
	5,272億6,383万8千円	△0.9%	1兆1,369億8,917万3千円	1.0%
平成18年度	5,381億6,990万9千円	2.1%	1兆1,572億5,402万7千円	1.8%
平成19年度	(5,453億6,934万1千円)	(1.3%)	(1兆1,798億8,789万2千円)	(2.0%)
	5,242億3,302万2千円	△2.6%	1兆1,475億8,053万2千円	△0.8%
平成20年度	5,501億8,686万5千円	5.0%	1兆1,604億 893万8千円	1.1%
平成21年度	5,515億5,122万8千円	0.2%	1兆1,369億7,899万7千円	△2.0%
平成22年度	5,916億3,734万6千円	7.3%	1兆1,473億2,861万6千円	0.9%
平成23年度	6,084億4,098万6千円	2.8%	1兆1,661億8,172万5千円	1.6%
平成24年度	5,885億9,536万7千円	△3.3%	1兆1,563億7,600万9千円	△0.8%
平成25年度	5,697億2,689万5千円	△3.2%	1兆1,473億5,217万4千円	△0.8%
平成26年度	5,855億8,075万1千円	2.8%	1兆1,456億9,755万1千円	△0.1%
平成27年度	(6,089億6,183万6千円)	(4.0%)	(1兆1,845億3,820万7千円)	(3.4%)
	6,067億3,901万7千円	3.6%	1兆1,820億7,795万円	3.2%
平成28年度	5,989億8,953万6千円	△1.3%	1兆1,778億2,573万円	△0.4%
平成29年度	(5,908億5,276万2千円)	(△1.4%)	(1兆1,664億2,799万円)	(△1.0%)
	6,456億 319万円	7.8%	1兆2,211億7,841万8千円	3.7%
平成30年度	6,509億6,794万7千円	0.8%	1兆2,141億1,139万9千円	△0.6%
令和元年度	(6,708億5,351万5千円)	(3.1%)	(1兆2,435億1,649万4千円)	(2.4%)
	6,700億5,261万1千円	2.9%	1兆2,426億8,679万円	2.4%
令和2年度	6,563億7,261万3千円	△2.0%	1兆2,288億6,904万1千円	△1.1%
令和3年度	(6,837億2,457万1千円)	(4.2%)	(1兆2,681億 766万6千円)	(3.2%)
	6,833億6,027万2千円	4.1%	1兆2,677億4,336万7千円	3.2%
令和4年度	(6,589億6,291万3千円)	(△3.6%)	(1兆2,214億9,591万5千円)	(△3.7%)
	6,588億8,140万9千円	△3.6%	1兆2,214億1,441万1千円	△3.7%
令和5年度	6,695億9,266万9千円	1.6%	1兆2,153億7,509万7千円	△0.5%
令和6年度	6,845億4,364万9千円	2.2%	1兆2,419億5,295万9千円	2.2%
令和7年度	7,228億5,133万6千円	5.6%	1兆2,770億1,904万3千円	2.8%

- (注) 1 昭和60年度、平成17年度、令和3年度及び令和4年度の( )は、当初補正後の予算額である。  
2 平成9年度の( )は、広島高速道路公社による既施行分の買取りに係る特例的な支出(出資金44億8,900万円、貸付金65億8,100万円、公債費41億600万円)を除いたものである。  
3 平成11年度、平成15年度、平成19年度、平成27年度及び令和元年度の( )は、6月補正後の通年予算である。  
4 平成29年度の( )は、県費負担教職員制度に係る包括的な権限移譲に伴う増を除いたものである。

## 2 予算規模の推移（一般会計）の比較



### 3 財政運営方針の達成状況

(単位：億円、%)

区 分		令和7年度				差 引 (B - A)
		財政運営方針		当 初 予 算		
		事業費 (A)	構成比	事業費 (B)	構成比	
歳 入	市 税	2,554	36.4	2,628	36.4	74
	地 方 譲 与 税 等	509	7.3	518	7.1	9
	地 方 交 付 税	656	9.4	780	10.8	124
	国 庫 支 出 金	1,621	23.1	1,585	21.9	▲36
	市 債	596	8.5	533	7.4	▲63
	うち臨時財政対策債	122	1.7	0	0.0	▲122
	そ の 他	1,073	15.3	1,185	16.4	112
	うち財政調整基金繰入金	8	0.1	29	0.4	21
計 a	7,009	100.0	7,229	100.0	220	
歳 出	消 費 的 経 費	4,741	67.6	4,920	68.0	179
	人 件 費	1,468	20.9	1,531	21.2	63
	うち退職手当	60	0.9	58	0.8	▲2
	物 件 費	825	11.8	906	12.5	81
	維 持 補 修 費	87	1.2	83	1.1	▲4
	扶 助 費	1,619	23.1	1,587	22.0	▲32
	補 助 費 等	742	10.6	813	11.2	71
	投 資 的 経 費	827	11.8	883	12.2	56
	うち人件費	8	0.1	8	0.1	0
	公 債 費	819	11.7	819	11.4	0
	そ の 他	622	8.9	607	8.4	▲15
計 b	7,009	100.0	7,229	100.0	220	
差 引 c = a - b		0	-	0	-	0
財 政 調 整 基 金 残 高		87	-	96	-	9
年 度 末 市 債 残 高		12,746	-	12,648	-	▲98
臨 時 財 政 対 策 債 残 高 等 控 除 後 残 高		6,738	-	6,826	-	88

臨時財政対策債残高等控除後残高とは、市債総残高から臨時財政対策債の残高及び減債基金積立累計額を除いた残高である。

## Ⅱ 令和7年度から供用開始する施設

施設名	開設時期	施設規模等	建設時期	事業費
安佐北 コミュニティセンター	7年4月	構造 鉄骨鉄筋コンクリート造り 6階建うち1～3階 延床面積 11,052㎡うち 1,110㎡	4年度	3億100万円
安佐北多目的交流広場	7年10月	敷地面積 5,092㎡	6・7年度	2億1,000万円
己斐公民館	7年4月	構造 鉄筋コンクリート造り一部鉄骨 造り3階建 延床面積 1,472㎡うち1,359㎡	5・6年度	9億200万円
ともえ保育園 (民間) (改築)	7年4月	構造 木造2階建 延床面積 1,665㎡	5・6年度	5億2,400万円
石内北児童館	7年5月	構造 鉄骨造り2階建 延床面積 427㎡	6・7年度	2億1,400万円
恵下埋立地	7年4月	埋立面積 約40,000㎡	27～4年度	150億3,000万円
北部地区 学校給食センター	8年1月	構造 鉄骨造り2階建 延床面積 5,739㎡	5～7年度	49億4,400万円

(注) 正式な名称が決まっていない施設については、「仮称」の表示は省略している。事業費は百万円未満を四捨五入している。

### Ⅲ 主なイベント

件名	時期	備考
「姉妹・友好都市の日」記念イベント（被爆80周年記念事業）	年6回（次の各都市の日を中心に実施） 〔大邱の日 5月2日 ハンバーの日 5月27日 モントリオールの日 7月10日 ボルネオの日 9月8日 重慶の日 10月23日 ホノルルの日 11月9日〕	内容 姉妹・友好都市（6都市）との友好を記念する日を中心に、市民参加型の交流行事を実施する。 場所 市内中心部ほか
広島交響楽団等による花と音楽のイベント	5月10日 11月8日 2月28日	内容 花の飾り付けや多様な選曲により、市民が季節を感じることのできるクラシックコンサートを開催する。 場所 広島国際会議場
春・秋のグリーンフェア	5月・10月	内容 広く市民に花と緑と音楽に親しんでもらい、市民の花と緑と音楽の広島づくりへの理解と参加を促進することを目的に、花と緑に関する展示やワークショップ、ミニコンサート等を行う。 場所 春：ひろしまゲートパーク 秋：広島市植物公園
チャレンジサイクルキャンペーン	5月ほか	内容 自転車利用者のルール・マナー向上のための取組を「見て・聞いて・やって実感」のテーマに分け、広島県、県警、商店街組合、関係企業など関係者と連携して啓発活動、イベント等を実施する。 場所 広島市内（大規模店舗等）
被爆80周年広島交響楽団特別定期演奏会（被爆80周年記念事業）	6月21・22日	内容 自らも戦争を体験した巨匠ウラディーミル・フェドセーエフ氏を指揮に迎え、ピアニストの角野隼斗氏とともに演奏を通して平和への願いを伝える特別定期演奏会を開催する。 場所 広島国際会議場ほか

件名	時期	備考
平和をテーマにした映画の特集上映会（被爆80周年記念事業）	7～9月	内容 映像を通じて、被爆体験の継承と「平和への思い」の共有を図るため、映像文化ライブラリーにおいて、開館以来収集してきた平和や原爆をテーマにした映画を集中的に上映する。 場所 映像文化ライブラリー
復興の都市計画についての企画展（被爆80周年記念事業）	7月下旬～ 8月上旬	内容 広島復興において平和記念都市建設計画が果たした役割を紹介するパネル展示等の企画展を開催する。 場所 広島市内
青少年国際平和未来会議（被爆80周年記念事業）	8月1～9日	内容 世界の国々と本市の青少年が、世界平和について意見交換等を行い、その実現に向けた取組を進めていくことを「ヒロシマアピール」として取りまとめる。 場所 国際青年会館、広島国際会議場ほか
平和の夕べコンサート（被爆80周年記念事業）	8月5日	内容 原爆犠牲者の慰霊及び核兵器廃絶と世界恒久平和の実現への市民の思いを託して、世界的なピアニストのマリア・ジョアン・ピリス氏を迎えてクラシックコンサートを開催する。 場所 広島文化学園HBGホール
平和ミュージカル PEACE ON YOUR WINGS等（被爆80周年記念事業）	8月8～10日	内容 ホノルルのこどもたちのミュージカルグループによる佐々木禎子さんの生涯を描いたミュージカルを開催する。 場所 JMSアステールプラザ
	8月12日	内容 ホノルルのこどもたちのミュージカルグループと広島の子どもたちとの共演による合唱やオーケストラ等の音楽祭を開催する。 場所 広島国際会議場

件名	時期	備考
1000万人ラジオ体操・みんなの体操祭 (被爆80周年記念事業)	8月17日	<p>内容 毎年1回、全国1か所で開催されている1000万人ラジオ体操・みんなの体操祭を本市で開催し、被爆ピアノの演奏に合わせてラジオ体操を実施する。</p> <p>場所 ホットスタッフフィールド広島</p>
I PRAY 2025 (被爆80周年記念事業)	8月23・24日	<p>内容 文化芸術活動による「平和への思い」の継承と共有へとつなげるため、原爆投下による広島への惨禍と復興に向けて立ち上がった人々の平和を願う姿を題材として、子どもたちを中心とした創作劇を公演する。</p> <p>場所 JMSアステールプラザ</p>
威風堂々クラシック in Hiroshima	9月27・28日	<p>内容 本市出身の世界的指揮者大植英次氏が市内の会場で若手音楽家とともにクラシックコンサートを開催する。</p> <p>場所 広島国際会議場ほか</p>
障害者ピースアート事業 (被爆80周年記念事業)	9月下旬	<p>内容 障害者の新たな生きがいをづくりや芸術活動を通じた社会参加を促進するため毎年開催しているアート作品展に併せて、平和文化の振興につながるシンポジウムを開催する。</p> <p>場所 合人社ウエンディひと・まちプラザほか</p>
広島ウインドオーケストラ平和定期演奏会 (被爆80周年記念事業)	10月11日	<p>内容 音楽文化活動を通じた平和文化の振興を図るため、日本を代表する指揮者である下野竜也氏が音楽監督を務める広島ウインドオーケストラによるコンサートを開催する。</p> <p>場所 JMSアステールプラザ</p>
食品ロス削減イベント「スマイル！ひろしま広場」	10月26日	<p>内容 食品ロス削減月間である10月に、市民の食品ロス削減への意識を高め、取組が推進されるよう意識啓発を図るイベントを開催する。</p> <p>場所 紙屋町シャレオ中央広場</p>



件名	時期	備考
第63回バグウォッシュ会議世界大会（被爆80周年記念事業）	11月1～5日	内容 世界の科学者が、核兵器廃絶を始めとする科学と社会の諸問題について議論する。 場所 広島国際会議場
ファミリーミュージカル「バウムクーヘンとヒロシマ」（被爆80周年記念事業）	11月16日	内容 似島と戦争との関わりを知ってもらい、平和文化の振興及び似島への誘客を促進するため、似島を題材としたミュージカルを開催する。 場所 JMSアステールプラザ
HIROSHIMA URBAN SPORTS FESTIVAL 2025	11月	内容 アーバンスポーツ競技団体等と共同で、アーバンスポーツの魅力発信のため、上級者によるデモンストレーション等のイベントを開催する。 場所 ひろしまゲートパーク
国際フェスタ（被爆80周年記念事業）	11月	内容 市内で国際交流・協力活動を行っている約70の市民団体・企業などが連携し、日頃の活動内容を発表するとともに、多くの人々が国際交流・協力活動に親しみ、関心を高めるような参加型事業を実施する。 場所 広島国際会議場ほか
神田山荘フェスタ（被爆80周年記念事業）	11月上旬	内容 被爆者との交流や平和学習の場としての活用を一層促進するため、平和に関するパネル展示等のイベントを実施する。 場所 神田山荘
景観シンポジウム（被爆80周年記念事業）	11月下旬	内容 被爆後の広島景観の価値を再認識してもらうとともに、良好な景観の形成に向けた意識や方向性の共有を図るため、シンポジウムを開催する。 場所 広島国際会議場

件 名	時 期	備 考
障害者と広島交響楽団とのジョイントコンサート（マーガレットコンサート） （被爆80周年記念事業）	1月25日	内 容 障害者の社会参加促進を目的に毎年実施している「マーガレットコンサート」のプログラムに、平和に関連した取組を加えて実施する。 場 所 広島国際会議場
南極条約協議国会議関連イベント	2月	内 容 8年5月に本市で開催される第48回南極条約協議国会議の機運醸成を図るため、南極の自然環境等について学ぶイベントを開催する。 場 所 広島市内
平和大通りでの芸術展 （被爆80周年記念事業）	3月	内 容 人々に平和を実感してもらえる「平和のシンボルロード」を目指す姿としている平和大通りの魅力や価値を高めるため、平和をテーマとした芸術展を開催する。 場 所 平和大通りほか

（注）（仮称）の表示は省略している。